

SENA CHARMING FULL POWER!!
LIVELY SENAMI

せな魅力 フルパワー!!

キラキラ



令和4年度初の役員会を開催しました

今年度に入ってから第1回目の役員会を5月26日(木)に開催しました。今回の議題は、羽下ヶ淵・大平公民館と瀬波北前船研究会、それに3年ぶりの開催となるふれあいぼんぼり祭りの実行委員会から瀬波地域まちづくり事業支援助成金の交付申請のあった件について、審査しました。それぞれの団体から事業説明ののち、役員による質疑がありました。役員からは、反対意見もなく3団体に対して交付決定となりました。

その他、12月に開催予定の婚活事業について、開催の可否について協議しました。市内においては新型コロナウイルス感染症の新規感染者が毎日出ているものの小康状態であるが、婚活事業を行う予定の時期に感染者数がどうなるかわからないことと、まだコロナ禍の中で事業を行うことに地域住民から理解が得られるかどうかかわからないことから今年度の開催は中止することに決定しました。また、10月に開催予定のふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)については再度8月上旬の役員会で再度検討することでよいのではないかと意見があり、次回の役員会で再度検討することになりました。なお、7月に行う予定でした「せなみスポーツ玉入れ大会」については9月に先送りし、代わりに7月24日(日)に瀬波小学校グラウンド(雨天時は瀬波体育館)にてフィンランド発祥のスポーツ「モルック」を行う予定です。また、「昔の遊び」については、10月16日(日)開催予定のふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)の中で行う予定にしています。

～村上市保健医療課よりお知らせ～

6月2日(木)瀬波体育館にて特定検診が行われます。

お申し込みされた方は忘れずに受診願います。

瀬波まちづくり支援助成金説明会開催

～支援助成金の申請方法は～

5月12日(木)、瀬波児童館で3年ぶりに対面による支援助成金の説明会が行われました。この制度は、当協議会が、瀬波地区の各町内(集落)が行っている地域コミュニティを創出する事業や環境美化運動等に対して定額助成金を交付するもので、令和3年度は新型コロナウイルス感染症のため申請が少なく、総額で830,000円が交付されました。

説明会には各区長や各種団体の代表など31名が出席し、11年目となるこの制度について、概要や手続きの方法等を再度確認しました。



【詳しい内容は裏面をご覧ください】

町内（集落）支援助成金・瀬波まちづくり推進事業助成金制度の概要（令和4年度）

各町内(集落)支援助成金

事業項目		交付金額(円)
	【地域交流支援事業(納涼祭・運動会など)】 納涼祭や運動会など、古くから存在する町内か新興住宅地であるかを問わずに、住民が世代を超えて交流を図ることのできる事業に対して助成金を交付し、瀬波地域の基礎となる町内単位でのコミュニティの創出を促進します。(写真は羽下ヶ淵)	年間1事業 30,000
		年間で複数事業 40,000
	【地域の茶の間支援事業(保健師等による健康講座が必須条件)】 地域の誰もが気軽に集まることで、ストレス解消や生きがいがいづくりにつながる「地域の茶の間」。この「地域の居場所」を大切にすることで住みよいまちづくりをめざします。また、瀬波地域では担当保健師との連携をバックアップすることで、地域と行政との「顔の見える関係づくり」につなげます。(写真は瀬波中町)	会員数10人以下 10,000
		会員数11～20人 20,000
		会員数21人以上 30,000
	【環境美化運動支援事業】 各町内の環境美化運動に対して支援を行い、「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」ことで自然環境の保全への意識づけにつなげます。(写真は緑町四丁目)	20,000
	【左義長支援事業】 左義長は、小正月に子どもたちと火を囲みながら、その年に飾った門松やしめ縄などの正月飾りや書初めなどを燃やして一年の無病息災を祈る伝統行事。この伝統行事に子供から大人まで関わり、左義長の意味を考え、後世に伝えるきっかけづくりのために支援を行います。(写真は浜新田)	10,000
	【地蔵様支援事業】(写真は瀬波新田町) 観光化されたお祭りや行事が多いなかで、各町内によって受け継がれてきた「地蔵様」は、子供たちが中心となって取り組む大切な伝統行事。この「地蔵様」を支援することで、子供たちの自主性を育み、地域の伝統文化に直接的に関わる機会を確保することにつなげます。	5,000
	【百万遍支援事業】 無形民俗文化財にも指定されているところがある百万遍行事。瀬波地域にも残るこの行事が後世に伝えられ、また、地域住民が集い、大数珠を介して1つのことに取り組むことのできる年中行事として大切に伝えることを目的とします。(写真は瀬波横町)	10,000
	【集会施設備品整備支援事業】 町内(集落)公民館など集落の活動拠点に設置又は保管する備品の購入で、一品につき取得価格が税込み2千円以上であること。 ＊市のコミュニティ助成補助金を利用して備品購入する町内(集落)は対象外とする。 ＊集落備品整備事業は、令和4年度から令和6年度までとし、当該年度において1町内(集落)につき1件までとする。 ＊助成金額については、購入金額が10万円を超える場合は10万円を限度として交付し、10万円以下の場合には実際の購入額に対して助成する。	100,000

令和4年度優良無事故無違反運転者で下記の方が受賞されました。心からお祝い申し上げます。(交通安全協会瀬波支会関係分)

50年間優良無事故無違反運転者 小林 与志行 様 (学校町)
 40年間優良無事故無違反運転者 石井 秀逸 様 (瀬波上町)



瀬波まちづくり推進事業

事業項目	交付限度額(円)	
【まちづくり推進事業】 3年を超えてまちづくり活動に取り組む対象団体が、まちづくり活動の拡充を図るために行う事業や各種団体等が提案する新たな事業	130,000	
【これから一步事業】 これから主体的なまちづくり活動の第一歩を踏み出そうとしている団体が行う事業	1年目	80,000
	2年目	110,000
	3年目	130,000
【活動拠点賃借料助成】 瀬波地域まちづくり推進団体が、活動拠点を借地・借家する場合の借地借家料に対して50,000円を限度に助成。まちづくり推進事業・これから一步事業との合算可。	50,000	

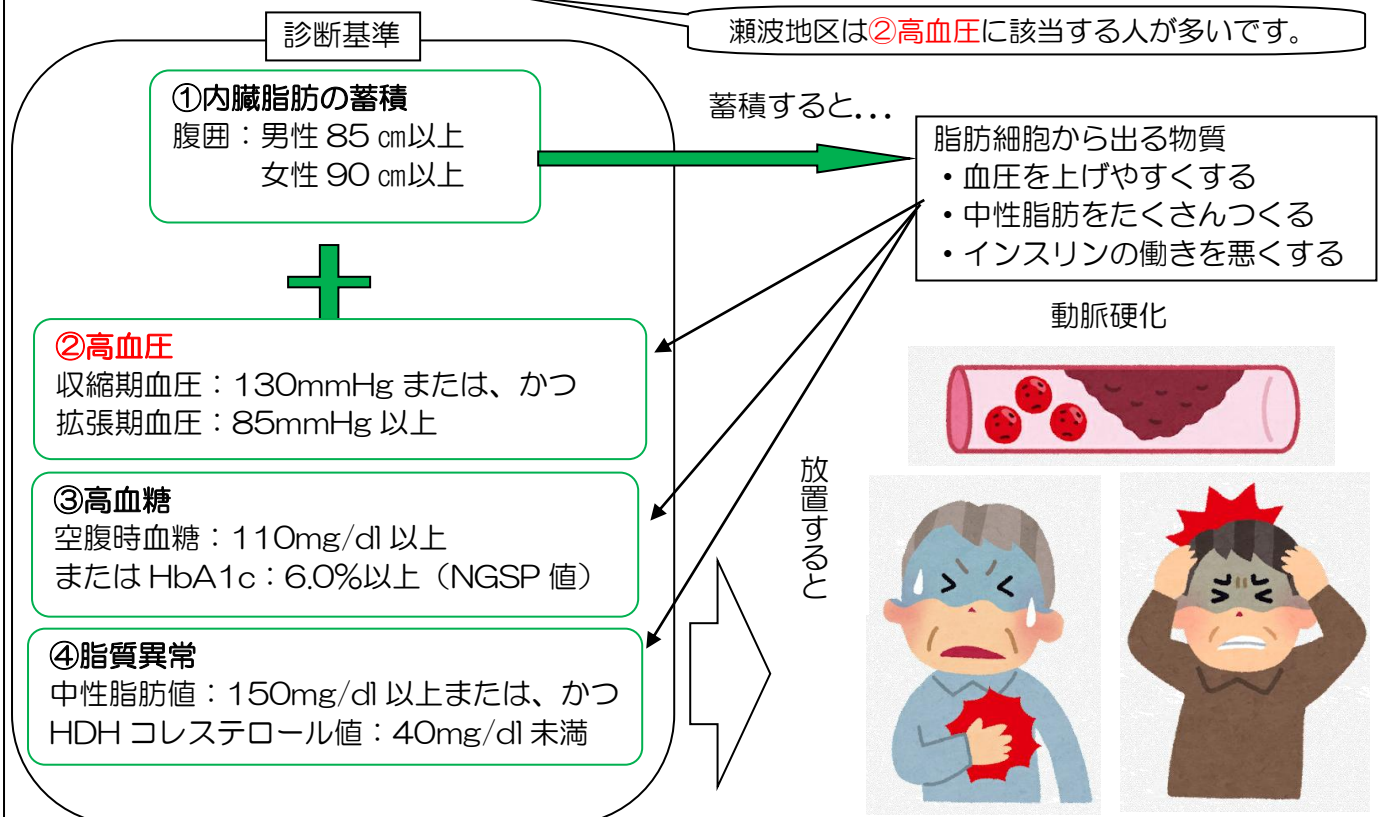
寺澤保健師の+ 保健師通信 +

みなさんこんにちは。特定健診を受診された方は結果が気になっている頃でしょうか？今回は「メタボリックシンドローム」についてお伝えします。1度は耳にしたことのある方が多いかと思いますが、改めてみなさんに知っていただきたいと思います。

メタボリックシンドロームとは？

令和2年度の健診結果より、瀬波地区は男性はメタボ該当者、女性はメタボ予備軍の割合が市と比較して高いという結果でした。

①内臓脂肪の蓄積に加えて、②高血圧、③高血糖、④脂質異常の危険因子が2つ以上ある状態をいいます。



メタボリックシンドロームの状態を放置しておくと、動脈硬化が急速に進み、心臓病や脳卒中などの発症リスクが高まります。そのため、食習慣や運動習慣の見直しが大切です。

健診を受けて自分の健康状態を確認してみましょう。個別健診や施設健診もありますので、集団健診に間に合わなかった方も健診を受けることができます。また、”結果を見て生活を改善したい！”と思われた方はぜひご相談ください。

村上市役所 保健医療課 瀬波地区担当保健師 寺澤茉奈 TEL: 53-2111 (内線 2441)

がんばって走ったよ

～瀬波小学校マラソン大会～

5月19日(木)午前中に、3年ぶりに瀬波小学校マラソン大会が行われました。当日は薄雲がかかったものの、爽やかな風が吹く穏やかな気候の元、児童たちは一生懸命走っていました。



当日は、1～3年生は瀬波小学校グラウンドから学校町の岡田酒店脇の駐車場を1往復、4～6年生は2往復して競いました。

4～6年生の児童の中には、2往復目になると顔を真っ赤にして苦しい顔をして走っていました。

協議会事務局：村上市瀬波上町4番1号(瀬波地域コミュニティセンター(いこ〜て瀬波)内)

担当：高橋(村上市市民課自治振興室瀬波地域担当)

【TEL】53-2005 【FAX】53-5557(瀬波地域コミュニティセンター兼用)

【URL】<http://www.senami-machikyo.net> 【メール】info@senami-machikyo.net